

「香りの被害についてのアンケート」ご協力をお願い

近年、柔軟剤などの香りによる健康被害を訴える人が増加し、「香害」が知られるようになりました。2017年、日本消費者連盟が電話相談「香害110番」を実施したのをきっかけに、これまで同じ問題意識を抱えていた各地の市民団体が協力し「香害をなくす連絡会」を立ち上げ、行政などへの働きかけを行ってきました。そしてこのほど、香害をより広く社会に周知するために、香り被害についてのアンケートを実施し、実態を調査することにしました。この結果をもって関連省庁やメーカーへの要請をより進めていきたいと思っております。

つきましては、一人でも多くの皆さまにアンケートにご協力いただきたいと思います。お知り合いの団体、生協などにお声をかけていただければ幸いです。アンケートはウェブと紙媒体の両方で実施する予定で、アンケート回収の締め切りは3月末とさせていただきます。

なお、ご協力いただきました皆さまには、日本消費者連盟のホームページで集計結果をご覧いただく予定です。お手数ですが何卒よろしくお願いいたします。

アンケート実施団体：香害をなくす連絡会

日本消費者連盟、ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議、有害化学物質削減ネットワーク、化学物質過敏症支援センター、香料自粛を求める会、日本消費者連盟関西グループ、反農薬東京グループ

アンケート回収締切：2020年3月末

アンケート送り先：日本消費者連盟（郵送、FAX、e-mail いずれも可）

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207

Tel:03-5155-4765 Fax: 03-5155-4767

Mail:office.j@nishoren.org

★WEB版アンケートはこちら→<<https://bit.ly/2Q3BWMS>>

（下記QRコードからも入力できます）



香りの被害についてのアンケート

以下の質問で、あてはまる項目に○をつけてください（複数回答可）

1. 香りつき製品（柔軟剤や合成洗剤、消臭剤など）のにおいて
具合が悪くなったことがありますか？

A：ある

- ・どんな製品ですか

柔軟剤、香りつき合成洗剤、除菌・消臭剤、香水、制汗剤、アロマ、不明
その他具体的に（ ）

- ・具体的な症状は？

頭痛、吐き気、疲労感、呼吸困難、めまい、ぜん息、咳、下痢、思考力低下、
目の痛みや充血、湿疹、鼻の粘膜の痛み、鼻血、うつなど精神症状、筋肉痛
その他具体的な症状（ ）

- ・どんな場所ですか？

乗り物の中、隣家から洗濯物のにおい、職場、店、公共施設、病院、学校
その他（ ）

B：ない

※「A：ある」と答えた方に伺います。

- ① 香りの被害で、仕事を休んだり、職を失ったことがありますか？

あるいは、学校に行けなくなったことがありますか？

・ある（具体的に ） ・ない

- ② 香りの製品や場所から離れると、体調が改善しますか？

・はい ・いいえ しばらく体調が悪い状態が続く（ ）

2. 香りを長く持たせるために、柔軟剤などの製品にマイクロカプセル(※)が入っていることを
知っていますか？（※香りを持続させるために香料を包んでいる微小のカプセル）

A：はい B：いいえ

3. あなたは、香害の対策を求めますか？

A：はい どのような対策ですか。（複数回答可）

住まいにおける香りつき製品の使用自粛

職場、学校、公共施設、乗り物、飛行機、店舗、医療施設などでの香り自粛

メーカーの香りつき製品の販売中止、開発中止

柔軟剤などの家庭用品へのマイクロカプセル使用中止

B：いいえ

◎回答者の年齢（低年齢の場合を含め、記入者ではなく対象者の年齢）

10歳以下、10代、20代、30代、40代、50代、60代、70歳以上 性別：男女

居住：都道府県名と市町村名（ ） 居住環境：戸建て、アパート、マンション

アンケート実施団体：香害をなくす連絡会

アンケート送り先：日本消費者連盟（郵送、fax、e-mailいずれも可）

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207

tel：03-5155-4765 fax：03-5155-4767 mail：office.j@nishoren.org

★WEB版アンケートはこちら<<https://bit.ly/2Q3BWMS>>（上記QRコードからも入力できます）



QRコード